

## ◆メール自動設定

## メール自動設定ツール - Outlook Express-

本ツールは、メールソフト Outlook Express 6 にてお客様のメールアドレスとパスワードをご入力いただくことでメール送受信に必要な環境設定を自動で簡単に行うことができます。

サブミッションポートと SMTP AUTH 設定に対応しています。

※パスワードが 16 文字以上の場合は、15 文字以内に変更必要

## ■動作環境

対応 OS	Windows XP Windows 2000
対応ブラウザ	Internet Explorer 6
メールソフト	Outlook Express 6

▼Outlook Express を終了してからご利用ください

メール自動設定ツール - Outlook Express -  
メール自動設定を開始する

[https://web2.plala.or.jp/cgi-bin/mail/mail\\_auto/index.cgi](https://web2.plala.or.jp/cgi-bin/mail/mail_auto/index.cgi)

▼設定項目

[http://ex.secure-service.net/oe\\_auto/list.html](http://ex.secure-service.net/oe_auto/list.html)

▼ヘルプ

[http://ex.secure-service.net/oe\\_auto/help/index.html](http://ex.secure-service.net/oe_auto/help/index.html)

## ■ご利用上の注意

※平成 15 年 7 月 16 日以前に新規登録された一部の会員さま (POP/SMTP サーバに「\*\*\*.tky.plala.or.jp (\*\*\* はメールサーバ名)」を設定) の設定には対応していません。

※ビジネスサーバシリーズの設定には対応していません。

## ■メール自動設定ツールの流れ

## 1. メールアドレス、メールパスワードでログインします。

メールアドレスとメールパスワードを入力し、

「次へ」ボタンを押してください

## 2.送信者名を入力します。

「送信者名」にあなたの名前を入力して下さい。

この名前は、送信メールの[送信者]のフィールドに表示される名前です。

メール自動設定ツール  
- Outlook Express -

◆Outlook Expressにこのメールアドレスを追加します。

メールアドレス plala@to01.plala.or.jp

「送信者名」にあなたの名前を入力してください。  
これは送信メールソフトの送信者の欄に表示されます。  
半角文字の「<」,「>」,「|」は使用できません。

◆送信者名

◆実行ボタンで設定を開始します。

◆自動設定項目 ◆ヘルプ

## 3.設定完了です。

設定が完了しました。メールがご利用できる状態になりました。

メール自動設定ツール  
- Outlook Express -

設定が完了しました

◆自動設定項目 ◆ヘルプ

### メール自動設定ツール - Outlook 2007-

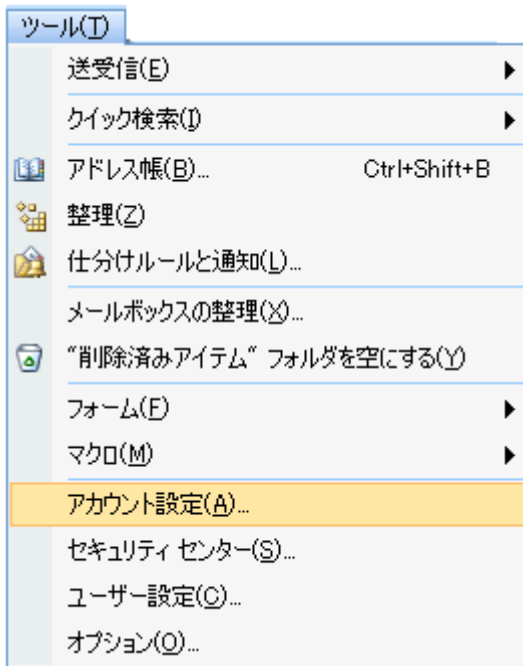
本ツールは、メールソフト Outlook 2007にてお客様のメールアドレスとパスワードをご入力いただくことでメール送受信に必要な環境設定を自動で簡単に行うことができます。  
サブミッションポートとSMTP AUTH設定に対応しています。

#### ■ご利用上の注意

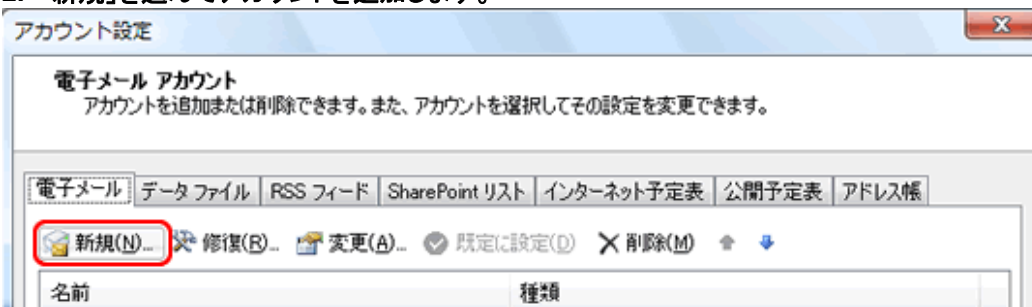
- 送信・受信用のサーバはドメイン名を元に、ドメインごとに用意させていただいているサーバを自動設定します。送信ポートはサブミッションポート(587番)、受信ポートは110番になります。
- 平成15年7月16日以前に新規登録された一部の会員様(POP/SMTPサーバに「\*\*\*.tky.plala.or.jp(\*\*\*\*はメールサーバ名)」を設定)の設定には対応していません。
- ビジネスサーバシリーズの設定には対応していません。

## ■ ご利用方法

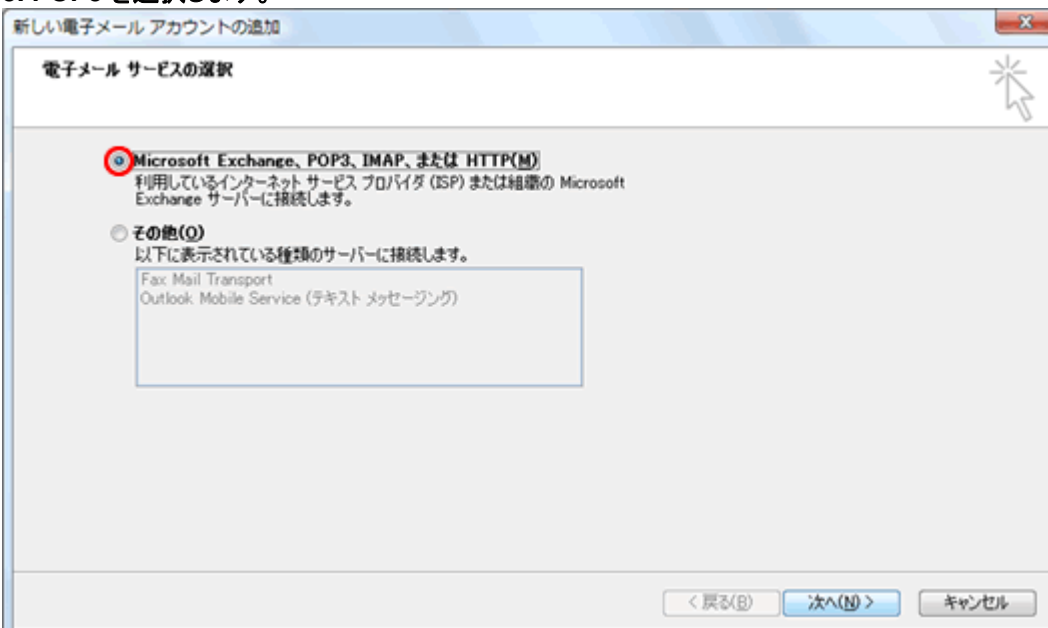
1. Outlook2007 を立ち上げ、「ツール」から「アカウント設定」を選択します。



2. 「新規」を選んでアカウントを追加します。



3. POP3 を選択します。



## 4. 名前と、メールアドレス、メールパスワードを入力します。

新しい電子メール アカウントの追加

自動アカウント セットアップ  
[次へ] をクリックすると、電子メール サーバーに接続して、インターネット サービス プロバイダまたは Microsoft Exchange サーバーのアカウントの設定を行います。

名前(Y):  例 Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):  例 eiji@contoso.com

パスワード(P):

パスワードの確認入力(C):

インターネット サービス プロバイダから提供されたパスワードを入力してください。

サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

## 5. 自動設定中の画面です。

新しい電子メール アカウントの追加

サーバー設定のオンライン検索...

構成中

電子メール サーバーの設定を構成しています。この処理には数分かかります。

- ✓ ネットワーク接続の確立
- ▶ xxx@xxx.plala.or.jp サーバー設定の検索
- サーバーへのログオン

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

## 6. 「許可」ボタンを押し、ぶらら作成の Outlook2007 自動設定ツールへのアクセスを許可してください

Microsoft Office Outlook

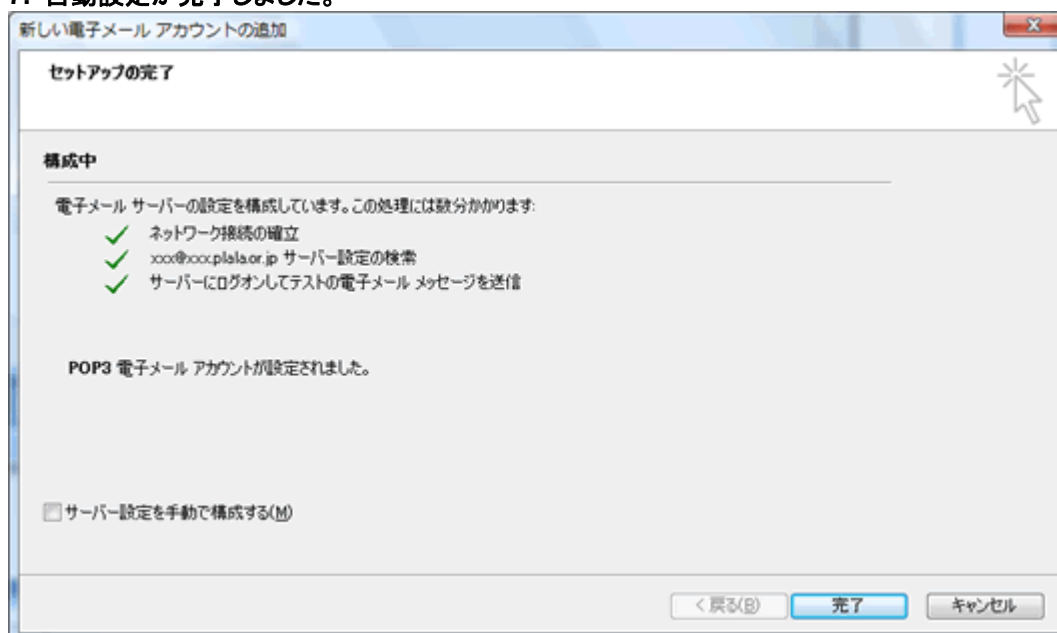
🔒 xxx@xxx.plala.or.jp の設定のために、この Web サイトにアクセスすることを許可しますか？  
https://web2.plala.or.jp/autodiscover\_outlook/xxx/cgi-bin/autodiscover.xml

発行元の身元を確認済みで、信頼できる場合にのみ許可してください。

この Web サイトについては今後このメッセージを表示しない(D)

許可(A) キャンセル(C)

## 7. 自動設定が完了しました。



## ▼設定項目

[http://ex.secure-service.net/ol\\_auto/list.html](http://ex.secure-service.net/ol_auto/list.html)

## メール自動設定ツール - Windows メール -

本ツールは、メールソフト Windows メールにてお客様のメールアドレスとパスワードをご入力いただくことでメール送受信に必要な環境設定を自動で簡単に行うことができます。  
サブミッションポートとSMTP AUTH 設定に対応しています。

## ■動作環境

対応 OS	Windows Vista
対応ブラウザ	Internet Explorer 7
メールソフト	Windows メール

## ▼Windows メールを終了してからご利用ください

メール自動設定ツール - Windows メール -  
メール自動設定を開始する

[https://web2.plala.or.jp/cgi-bin/mail/mail\\_auto/osselector.cgi](https://web2.plala.or.jp/cgi-bin/mail/mail_auto/osselector.cgi)

## ▼設定項目

[http://ex.secure-service.net/wm\\_auto/list.html](http://ex.secure-service.net/wm_auto/list.html)

## ▼ヘルプ

[http://ex.secure-service.net/wm\\_auto/help/index.html](http://ex.secure-service.net/wm_auto/help/index.html)

## ■ご利用上の注意

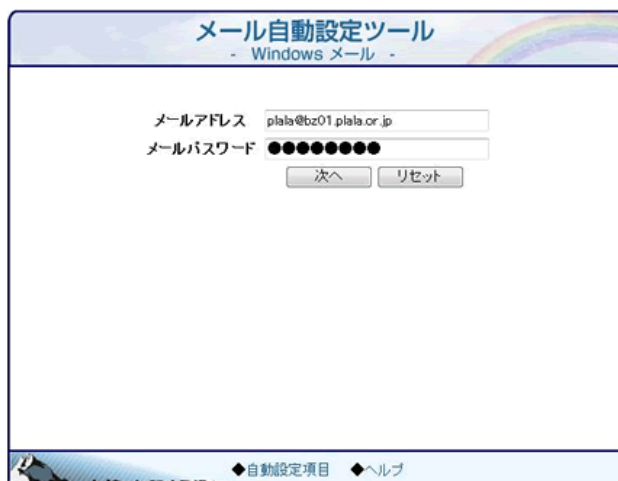
※平成 15 年 7 月 16 日以前に新規登録された一部の会員様 (POP/SMTP サーバに「\*\*\*.tky.plala.or.jp(\*\*\*\* はメールサーバ名)」を設定) の設定には対応しておりません。

※ビジネスサーバシリーズの設定には対応しておりません。

## ■メール自動設定ツールの流れ

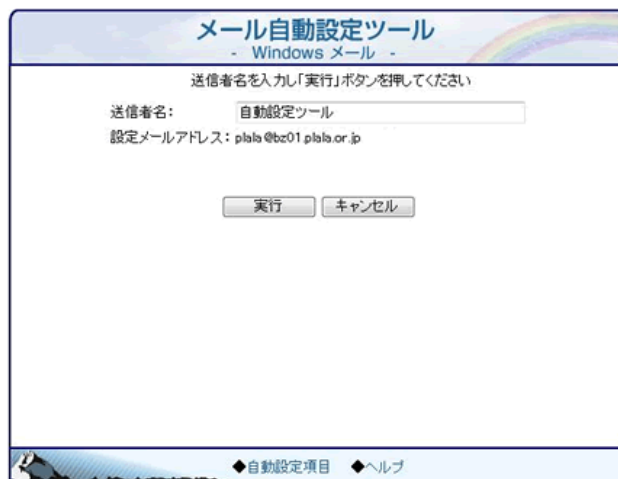
### 1.メールアドレス、メールパスワードでログインします。

メールアドレスとメールパスワードを入力し、  
「次へ」ボタンを押してください



### 2.送信者名を入力します。

「送信者名」にあなたの名前を入力して下さい。  
この名前は、送信メールの[送信者]のフィールドに表示される名前です。



### 3.設定完了です。

設定が完了しました。メールがご利用できる状態になりました。

